

令和4年 夏季賞与・一時金交渉状況速報 第3報 最終報

(4.9.8)

表 堺経協調査 夏季賞与一時金要求・妥結状況

堺 経 営 者 協 会

①

		対 象	令和4年 夏 季									3年夏季妥結	
			要 求			妥 結			※ 対3年夏季妥結比			妥結25社と 同一対象	
			社	金 額		社	月 数		円	%	ヵ月		
				円	ヵ月		円	ヵ月					
合 計		46	22	806,348	2.73	25	759,609	2.56	46,916	6.58%	0.12	712,693	2.44
規 模 別	1,000人以上	11	7	940,614	3.00	9	926,125	2.89	40,697	4.60%	0.12	885,428	2.77
	100人以上	21	11	746,663	2.58	12	708,941	2.45	49,896	7.57%	0.08	659,045	2.37
	100人未満	14	4	735,518	2.66	4	649,169	2.36	48,049	7.99%	0.22	601,120	2.14
業 種 別	金属 機械	29	14	863,089	2.81	16	817,732	2.67	44,358	5.74%	0.12	773,374	2.55
	化学 窯業	8	3	759,000	2.63	5	650,795	2.26	95,150	17.12%	0.29	555,645	1.97
	繊維 食品	6	2	627,408	2.55	2	577,469	2.30	17,084	3.05%	-0.13	560,385	2.43
	非製造業	3	3	708,197	2.58	2	698,103	2.49	22,303	3.30%	0.09	675,800	2.40
時 期 別	3年年末決定	2	1			2	570,000	1.87	7,600	1.35%	-0.01	562,400	1.88
	4年春季決定	28	15	871,199	2.89	17	830,561	2.74	55,684	7.19%	0.16	774,877	2.58
	(小計)	30	16	852,374	2.83	19	813,190	2.68	52,478	6.90%	0.14	760,712	2.54
	今期交渉	16	6	683,613	2.47	6	625,654	2.25	33,010	5.57%	0.05	592,644	2.20

※「対3年夏季妥結比」は令和4年夏季妥結と同一対象企業の昨年妥結との比較である。

△ 会社名の右欄、上の大は全社従業員1,000人以上、中は100人以上1,000人未満を、小は100人未満を示す。

△ 同じくまん中の金は金属・機械を、化は化学・窯業を、織は繊維・食品・木材を、非は非製造業を示す。

△ 同じく下の春は令和4年春に決定、冬は令和3年年末に決定、今は令和4年夏季に交渉のところを示す。

○ 金額のつぎのカッコ内は所定内賃金に対する支給倍率を示す。令和4年夏季賞与について年間臨給で令和3年年末および令和4年春季に決定したものの月数は特記のない限り新賃金換算月数である。[年]は年間臨給協定、夏・冬の記載のあるものは年間協定の夏および年末の金額を示す。[標]は標準労働者方式によるものを示す。